

学校関係者評価

評価基準(4:よくできている 3:だいたいよい 2:変わらない 1:よくない ?:わからない)		4	3	2	1	?
評 価 内 容						
経営の姿勢	学校の経営方針は明確で、日々の活動に現れていますか。	1	6	0	0	1
	情報発信はなされていますか。(開かれた学校づくり)	4	4	0	0	0
	地域との連携を図っていますか。(人材活用、関係機関との対応)	3	4	0	1	0
	学校と地域の特色を生かしていますか。	2	5	1	0	0
学校の印象	清掃美化に努めていますか。	1	6	1	0	0
	学習環境は整っていますか。(掲示物等)	1	7	0	0	0
	子どもの安全は確保されていますか。	1	5	1	0	1
	子どもの健康に配慮していますか。	2	4	0	0	2
児童の様子	子どもたちの表情は明るいですか。(授業のうなずきや休憩中の素顔)	4	4	0	0	0
	子どもたちの学習規律は備わっていますか。(返事、姿勢、発表や聞く態度)	1	6	1	0	0
	子どもたちの学習意欲は持続していますか。(発表や考える表情、聞く表情)	1	5	2	0	0
	子どもたちのマナーはいいですか。(あいさつ、廊下歩行、言葉づかい等)	0	6	2	0	0
職員の様子	分かりやすく魅力ある授業づくりに心がけていますか。	2	6	0	0	0
	子どもたちの失敗を生かし、やる気を引き出そうとしていますか。	1	3	2	0	2
	子どもたちにていねいに接していますか。(信頼関係づくり)	1	6	1	0	0
	誠実な態度で地域や保護者に対応していますか。	3	3	2	0	0
学校関係者委員会総括	<p>概ね適切な自己評価であるが、以下の点についても今後の教育実践で取り組んでほしい。</p> <p>1 上記項目について(補足)</p> <p>ホームページや学校便り等、情報提供についてさらに充実すること。 校区の小中学校の連携協力をさらに推進すること。 子どもの安全確保のために、特に登下校の歩行について指導を継続していくこと。 学習訓練について、姿勢、発表の仕方の指導等、学校全体で工夫した取組を行っていくこと。 子どもたちのマナーアップについては、今後も特に力を入れて指導していくこと。 子どもたちの失敗を生かし、やる気を引き出すために、授業における教師の子どもたちへの対応の仕方を工夫していくこと。 特に子どもたちの問題行動等について指導をする場合には、言葉に注意すること。</p> <p>2 その他</p> <p>言語環境の整備については、今後の教育活動の中でさらに充実させていくこと。 思考や判断をする時間を十分に確保するなど授業の質的向上を図るとともに、学び合いが教え合いにならないように配慮すること。 家庭学習の習慣化のために学校の方針を明らかにしていくこと。 どの学校でも、(1)基本的な生活習慣の確立(2)規範意識の確立(3)子どもが生き生きと活動する授業づくりなどが大切になる。そのことを直接的、間接的に学校内外で育てていきたい。その取組を家庭の教育力向上につなげていってほしい。 携帯電話については、小学生の間にも広がりつつある。学校としても現状を認識し、今後を生かしてほしい。 全体的には、校長の下しっかりと学校運営がなされている。ただ、子どもたちと向き合う時間の確保が危惧される。スクールボランティアを活用することで、先生が本来の業務に専念し、かつ地域との連携を深めることにつなげてほしい。</p>					